

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 第二幸せの枝作成日: 令和 2 年 11 月 15 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が退職して、若手の職員が増えてきたため、職員一人ひとりのスキルアップに取り組み、質の向上に繋げていく。	職員の経験や習熟度、やる気等を考慮して、外部研修や資格取得に向けた取り組みを積極的に行い、どの職員が介護しても利用者の満足に繋がる介護サービスの提供を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化が進み、職員不足による日常的な散歩や買い物等が減少傾向にあるので、職員の勤務体制の見直しと、職員確保への取り組みを強化していく。	コロナが落ち着いてきたら、家族や地域住民、ボランティアに協力を要請する等、人員の確保を工夫して、日常的な外出の機会を増やし、利用者の生きがいに繋がる外出支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。